

第120回学術講演会プログラム

A会場（三浦幸平メモリアルホール）

11月7日（木）

特別講演（13:00～14:00）

座長：高野伊知郎（明治薬科大学）

細胞と生体膜から見た水と栄養と毒

前島正義（中部大学）

教育講演Ⅰ（14:15～15:05）

座長：石井里枝（明治薬科大学）

プロバイオティクスの作用機序に迫る一腸内細菌由来ポリアミンの産生と機能一

松本光晴（協同乳業(株)）

B会場（不言実行館1F アクティブホール）

11月7日（木）

教育講演Ⅱ（16:40～17:30）

座長：南谷臣昭（岐阜県保健環境研究所）

DNAの1塩基差を判別するPRIMA法の開発と無花粉スギ原因遺伝子の特定

角井宏行（東京大学）

A会場（三浦幸平メモリアルホール）

11月8日（金）

学会賞等表彰式（12:45～13:05）

論文賞

「呈色反応によるツキヨタケの簡易鑑別法開発〈ノート〉」 第64巻第3号 p. 108～110

篠原秀幸，大河原龍馬，長岡由香（山形県衛生研究所）

「カロリーメトリー法を用いたマッシュポテト中における *Bacillus cereus* の最大比増殖速度測定と増殖予測モデルの作成〈報文〉」 第64巻第6号 p. 200～205

外川理絵¹，金川怜美¹，福本沙弥¹，Fia NOVIYANTI²，細谷幸恵²，小泉大輔¹，庵原啓司¹，
下平 潤¹，川崎 晋²（¹マルハニチロ株式会社中央研究所，²農研機構 食品研究部門）

「5,6-ジヒドロチミジンを指標とした植物性乾燥食品の照射履歴の検知〈ノート〉」 第64巻第6号 p. 206～213

福井直樹¹，藤原拓也^{1,2}，古田雅一²，高取 聡¹（¹（地独）大阪健康安全基盤研究所，²（大）大阪公立大学研究推進機構放射線研究センター）

受賞者講演（13:05～14:15）

座長：高野伊知郎（明治薬科大学）

学術貢献賞

遺伝子組換え食品およびゲノム編集食品と植物性自然毒等に関する食品衛生学的研究

近藤一成（昭和女子大学）

自然毒およびヒスタミンによる食中毒の発生動向に関する情報研究

登田美桜 (国立医薬品食品衛生研究所)

奨励賞

食品中の亜硝酸根および硝酸根の分析法開発と改良

佐々木隆宏 (東京都健康安全研究センター)

既存添加物の品質確保のための基礎的研究

増本直子 (国立医薬品食品衛生研究所)

公開シンポジウム「災害と食品衛生」(14:30~16:30)

座長: 堤内 要 (中部大学), 増田修一 (静岡県立大学)

災害は備えた分だけ憂いなし—災害時の食の課題と備え—

別府 茂 ((一社)日本災害食学会)

災害時の健康リスクと食・栄養・衛生の大切さ

坪山(笠岡)宜代 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

福島原発事故後の公衆衛生と放射線の基礎知識

坪倉正治 (福島県立医科大学)

一般研究発表プログラム(口頭発表)

A会場

11月7日(木) 10:00~11:15

座長: 野口昭一郎 (名古屋市衛生研究所)

10:00 食品成分

A-1 生体試料中ヘスペリジン分析のための固相抽出充填剤含有
QuEChERS法の開発

○蒲 駿平¹⁾, 中里玲奈²⁾, 伊藤里恵^{1,2)}, 岩崎雄介^{1,2)}, 穂山 浩^{1,2)}
¹⁾星薬科大学大学院, ²⁾星薬科大学

10:15 農薬・動物用医薬品・飼料添加物

A-2 イムノアフィニティーカラムを用いた牛尿中におけるレゾルシル
酸ラクトン類の同時分析法開発

○高木千陽¹⁾, 中村 歩¹⁾, 河野洋一¹⁾, 伊藤里恵²⁾, 堤 智昭³⁾,
穂山 浩^{2,3)}, 志田(齊藤)静夏³⁾ ¹⁾(一財)日本食品分析センター,
²⁾星薬科大学, ³⁾国立医薬品食品衛生研究所

座長: 堤 智昭 (国立医薬品食品衛生研究所)

10:30 食品汚染物

A-3 赤血球内ヘモグロビンとグリシドールの結合に及ぼす食品成分の
探索と毒性発現に対する影響

○深澤友哉¹⁾, 田代萌香²⁾, 島村裕子^{1,2)}, 増田修一^{1,2)} ¹⁾静岡県立
大学, ²⁾静岡県立大学大学院

10:45

A-4 グリシドール脂肪酸エステル高含有食品の探索と推定摂取量の解析

○梅田凌太, 島村裕子, 増田修一 静岡県立大学大学院

11:00

A-5 オンラインSPE-LC-MS/MSを用いた水道および飲料のPFAS分析

○前島 希, 小林まなみ (株)島津製作所

11月8日(金) 9:00~10:00

座長: 吉光真人 ((地独) 大阪健康安全基盤研究所)

- 9:00 カビ毒 A-6 *Fusarium* 属真菌のデオキシニバレノール産生に対するキチン生合成阻害剤ポリオキシシンの影響
○吉成知也, 渡辺麻衣子, 大西貴弘 国立医薬品食品衛生研究所
- 9:15 A-7 カビ毒オクラトキシンAのリスク評価に向けた尿中曝露マーカー高感度測定法の開発
○清水愛柚¹⁾, 青柳蘭乃¹⁾, 田島稔基¹⁾, 斎藤 勲¹⁾, 磯部友彦²⁾, 鈴木康司³⁾, 藤井亮輔³⁾, 坪井良樹³⁾, 中島正博⁴⁾, 小西良子⁵⁾, 上山 純¹⁾ ¹⁾名古屋大学, ²⁾国立環境研究所, ³⁾藤田医科大学, ⁴⁾名古屋女子大学, ⁵⁾東京農業大学

座長: 竹内 浩 (岐阜県保健環境研究所)

- 9:30 カビ毒 A-8 国内流通穀物におけるモニリフォルミン汚染実態調査
○青木 渉, 渡辺麻衣子, 大西貴弘, 吉成知也 国立医薬品食品衛生研究所
- 9:45 自然毒 A-9 呈色反応によるツキヨタケの簡易鑑別法開発
○篠原 秀幸, 大河原龍馬, 長岡由香 山形県衛生研究所

B会場

11月7日(木) 10:00~11:15

座長: 杉山千歳 (常葉大学)

- 10:00 容器包装・玩具 B-1 化学的再生法により工業用フィルムから製造された飲料用PETボトルの安全性評価
○國分文香¹⁾, 中谷正樹¹⁾, 大久保辰則¹⁾, 金高秀成¹⁾, 本部大輝¹⁾, 水口(深瀬)智晴²⁾, 岸 映里²⁾, 尾崎麻子²⁾ ¹⁾キリンホールディングス(株), ²⁾(地独)大阪健康安全基盤研究所
- 10:15 生体影響 B-2 高グルコース条件下におけるグリシドールと黄色ブドウ球菌の複合暴露による毒性の変動
○榛葉友香¹⁾, 田代萌香²⁾, 島村裕子^{1,2)}, 増田修一^{1,2)} ¹⁾静岡県立大学, ²⁾静岡県立大学大学院

座長: 中口義次 (石川県立大学)

- 10:30 細菌性食中毒 B-3 化学物質および病原性細菌の毒性発現に対する複合暴露の影響
○篠田紗緒里, 島村裕子, 増田修一 静岡県立大学大学院
- 10:45 B-4 胃腸炎患者と食品等から分離されたサルモネラ株の性状比較
○佐々木貴正¹⁾, 小川美保²⁾, 坂田竜二²⁾, 古谷陽子³⁾ ¹⁾帯広畜産大学, ²⁾(株)ビー・エム・エル, ³⁾NPO法人日本食品安全検証機構
- 11:00 B-5 ブリ魚肉中のヒスタミン生成量を推定する画像判定AIの開発
○上野 諒, 山田啓翔, 京井大輔, 河原井武人, 鈴木チセ 日本大学大学院

11月8日(金) 9:00~10:00

座長: 川崎 晋 ((国研) 農業・食品産業技術総合研究機構)

- 9:00 細菌試験法 B-6 多様な食品を用いた *astA* 保有大腸菌の効率的な検査法の検討
○小西典子¹⁾, 荒木靖也²⁾, 土井りえ³⁾, 山谷聡子⁴⁾, 曾根美紀⁵⁾, 尾畑浩魅¹⁾, 貫洞里美³⁾, 土屋彰彦⁵⁾, 小嶋由香²⁾, 廣瀬昌平⁶⁾, 新井沙倉⁶⁾, 工藤由起子⁶⁾ ¹⁾東京都健康安全研究センター, ²⁾川崎市健康安全研究所, ³⁾埼玉県衛生研究所, ⁴⁾宮城県保健環境センター, ⁵⁾さいたま市健康科学研究センター, ⁶⁾国立医薬品食品衛生研究所
- 9:15 B-7 乳発酵における汚染したセレウス菌の迅速な増殖評価法
○山中 颯, 杉本泰子, 市村武文, 柏木和典, 高橋尚美, 土方智典 (株)明治

座長: 橋本博之 (美作大学)

- 9:30 抗菌活性 B-8 カキの浄化処理および高圧処理前後における菌叢の変化について
○中岡優斗¹⁾, 中村綾花¹⁾, 林 弘己²⁾, 赤繁 悟²⁾, 久田 孝¹⁾, 高橋 肇¹⁾ ¹⁾東京海洋大学, ²⁾クニヒロ(株)
- 9:45 食物アレルギー B-9 固ゆで卵における鶏卵アレルギーの移行
○清田恭平, 吉光真人, 松井啓史 (地独)大阪健康安全基盤研究所

一般研究発表プログラム (ポスター発表)

ポスター会場 (スチューデントホール)

討論時間 (コアタイム): 11月7日(木) 15:25~16:25 【奇数演題番号】,
11月8日(金) 10:20~11:20 【偶数演題番号】

- 食品成分 P-1 オボムコイドの有無による鶏卵の静菌性比較
○石川翔子¹⁾, 仲沢萌美¹⁾, 岩本知子¹⁾, 児玉大介¹⁾, 江崎 僚²⁾, 渡邊天海²⁾, 寺田拓実²⁾, 松崎芽衣²⁾, 堀内浩幸²⁾, 有満和人¹⁾ ¹⁾キューピー(株), ²⁾広島大学大学院
- P-2 褐藻類クロメ抽出液の抗アレルギー活性への抽出溶媒エタノールの濃度の影響
○岸野 愛¹⁾, 有本清也¹⁾, 横山さや香^{2,3)}, 田中 守²⁾, 垣田浩孝¹⁾ ¹⁾日本大学大学院, ²⁾中部大学大学院, ³⁾金城学院大学
- P-3 飲料における脂質劣化リスク評価系の構築
○丸山奏子, 菊池洋平, 好本誠子, 鳥羽真由子 サントリーホールディングス(株)
- P-4 シングル四重極 LC-MS による植物油の簡易的脂肪酸組成分析
○朝野夏世, 服部考成, 斎藤良弘, 柴山泰子, 小林まなみ (株)島津製作所
- P-5 LC/MS によるアルコール飲料中の高感度プリン体分析の検討
○高橋洋武¹⁾, 平松幸之助¹⁾, 橘田 規¹⁾, 照井善光¹⁾, 望月直樹²⁾ ¹⁾(一財)日本食品検査, ²⁾横浜薬科大学
- P-6 高感度ラベル化剤 D-FDLDA を用いたビール中の腐敗アミン類および関連化合物の一斉分析
○山田泰成¹⁾, 尾崎 誠¹⁾, 下間志士¹⁾, 池田明夏里²⁾, 倉永健史³⁾, 掛谷秀昭³⁾, 廣瀬恒久¹⁾ ¹⁾ナカライテスク(株), ²⁾太陽日酸(株), ³⁾京都大学

- 大学院
- P-7 高感度光学分割ラベル化剤D-FDLDAを用いた発酵食品・飲料中のDL-アミノ酸の定量分析法の開発
○尾崎 誠¹⁾, 中出友美¹⁾, 下間志士¹⁾, 池田明夏里²⁾, 倉永健史³⁾, 掛谷秀昭³⁾, 廣瀬恒久¹⁾ ¹⁾ナカライテスク(株), ²⁾太陽日酸(株), ³⁾京都大学大学院
- P-8 ラベル化剤L-FDVDAとPBrカラムを用いた動物種・組織・品種の異なる食肉中のイミダゾールジペプチドと構成アミノ酸, タウリンの定量分析
○尾崎 誠¹⁾, 中出友美¹⁾, 関口麻悠²⁾, 下間志士¹⁾, 川瀬貴博³⁾, 辻 愛⁴⁾, 倉永健史²⁾, 掛谷秀昭²⁾, 友永省三²⁾, 廣瀬恒久¹⁾ ¹⁾ナカライテスク(株), ²⁾京都大学大学院, ³⁾(株)栄養・病理学研究所, ⁴⁾名古屋女子大学
- P-9 COSMOSIL PBrカラムを用いた動物種の異なる様々な食肉中のイミダゾールジペプチドの迅速定量
○山田泰成, 尾崎 誠, 中出友美, 下間志士, 廣瀬恒久 ナカライテスク(株)
- P-10 ペプチド分析を目的としたHPLC条件の最適化
○伊藤誠治 東ソー(株)
- P-11 ノンターゲット分析における高分解能GC-MSの有効性—緑茶のSPME-GC/MS分析を例に—
○土屋文彦 サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)
- P-12 LC-MS/MSと主成分分析による簡便かつ信頼性の高い食品中の意図しない成分の検出と同定
○大関由利子, 緒方幸恵 (株)エービー・サイエックス
- P-13 質量スペクトルネットワークによる未知化合物の迅速・網羅解析
○早川英介 九州工業大学
- 遺伝子組換え食品 P-14 安全性未審査遺伝子組換えズッキーニ (ZW20, CZW3) の検知に係る定性リアルタイムPCR検査法の開発
杉野御祐, 成島純平, 吉場聡子, 田口千恵, 曾我慶介, ○柴田識人 国立医薬品食品衛生研究所
- P-15 カラムへのライナー装着によるGM検査DNA抽出工程の迅速化について
○今野綾乃, 細川 葵, 菅野陽平 北海道立衛生研究所
- 食品添加物 P-16 食品添加物公定書における窒素定量法の検証
○渡辺実薫¹⁾, 御所窪 誠¹⁾, 伊藤朱美¹⁾, 藤松芽生¹⁾, 座間俊輔¹⁾, 阿部裕²⁾, 建部千絵²⁾, 多田敦子²⁾, 杉本直樹²⁾ ¹⁾(一財)日本食品分析センター, ²⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-17 相対モル感度を用いたHPLCによるソルビン酸立体異性体の定量法開発
○高田翔平, 日置冬子, 丸田知枝, 藤原由美子, 黒原 崇, 建部千絵, 多田敦子, 杉本直樹 国立医薬品食品衛生研究所
- P-18 シングル四重極質量分析計を用いた食品および飲料中の亜硫酸塩の分析
○前島 希, 吉岡紗穂, 小林まなみ (株)島津製作所
- P-19 酵素反応を用いた合成着色料12種の定量分析
○平松幸之助, 高橋洋武, 橘田 規, 照井善光 (一財)日本食品検査
- P-20 SR-HPLC法を用いた食用青色1号中の2-, 3-及び4-ホルミルベンゼンスルホン酸の定量法に関する検討
○建部千絵, 藤原由美子, 高田翔平, 久保田浩樹, 多田敦子, 杉本直樹 国立医薬品食品衛生研究所

- P-21 ゲニピンとアミノ酸との反応速度論解析とクチナシ青色素の分子構造の考察
○小林美有¹⁾, 倉岡夢名¹⁾, 堤内 要¹⁾, 石橋 諒²⁾, 佐藤 良^{2) 1)} 中部大学大学院, ²⁾三栄源エフ・エフ・アイ(株)
- P-22 新規誘導体化剤を用いたサイクラミン酸分析法の検討
○茂呂寛紀¹⁾, 今井浩一¹⁾, 石井里枝²⁾, 渡辺卓穂^{3) 1)} 埼玉県衛生研究所, ²⁾明治薬科大学, ³⁾(一財)食品薬品安全センター
- P-23 動的光散乱法とレーザー回折法を用いた食品添加物の二酸化チタンの粒径解析および検討について
○下村 亘¹⁾, 松島崇大¹⁾, 三木奈津子¹⁾, 伊藤里恵¹⁾, 岩崎雄介¹⁾, 鈴木美成²⁾, 広瀬明彦^{2,3)}, 穂山浩^{1,2) 1)} 星薬科大学, ²⁾国立医薬品食品衛生研究所, ³⁾(一財)化学物質評価研究機構
- P-24 HPLCによるパン中のビタミンC成分の分析法の確立および賞味期限設定根拠の検証
○富岡大貴¹⁾, 寺島 彰^{1,2)}, 大濱健司¹⁾, 清水真乃¹⁾, 三木奈津子¹⁾, 伊藤里恵¹⁾, 岩崎雄介¹⁾, 箕川 剛²⁾, 穂山 浩^{1,3) 1)} 星薬科大学, ²⁾ベースフード(株), ³⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-25 相対モル感度 (RMS) を用いたクロロゲン酸類の一斉分析法の検討 ~クロロゲン酸類縁体の構造とRMSの関係~
○中島 馨, 増本直子, 阿部 裕, 杉本直樹 国立医薬品食品衛生研究所
- P-26 LC-MS/MSを用いた防かび剤7種一斉分析法の検討
○設楽紘史, 村山悠子, 古川恵理子, 竹中志保, 山田恭平, 外岡大幸, 神田典子, 近藤貴英 さいたま市健康科学研究センター

農薬・動物用医薬品・飼料添加物

- P-27 食品中のエチレンオキシド及び2-クロロエタノール分析法の開発
○山崎由貴, 柏原奈央, 中村公亮, 堤 智昭 国立医薬品食品衛生研究所
- P-28 畜水産物中のMCPA分析法
○北村真理子¹⁾, 朝倉敬行¹⁾, 宮田昌弘¹⁾, 安田和男¹⁾, 田口貴章²⁾, 根本了^{2) 1)}(一財)東京顕微鏡院, ²⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-29 LC-MS/MSによる畜産物中のジチアノン分析法の検討
○高橋良平¹⁾, 今井浩一¹⁾, 田口貴章²⁾, 堤 智昭^{2) 1)} 埼玉県衛生研究所, ²⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-30 はちみつの蜜源植物に使用される農薬を対象とした分析法の検討
○森田有香, 小林麻紀, 大町勇貴, 平石勇樹, 横山知子, 田原正一 東京都健康安全研究センター
- P-31 LC-MS/MSを用いたほうれんそう中ネオニコチノイド系農薬とその代謝物の一斉分析法の開発
○勝本叶香¹⁾, 佐々野僚一^{1,2)}, 島 三記絵²⁾, 原野幹久¹⁾, 野村昂聖¹⁾, 藤田優麻¹⁾, 岩崎雄介¹⁾, 伊藤里恵¹⁾, 田口貴章^{1,3)}, 堤 智昭³⁾, 穂山浩^{1,3) 1)} 星薬科大学, ²⁾(株)アイスティサイエンス, ³⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-32 ニコチン酸型農薬に対する特異的吸着剤開発に関する一考察
○尾上智哉¹⁾, 中森豪大¹⁾, 横井綺梨¹⁾, 山本 敦¹⁾, 大和直樹^{2) 1)} 中部大学, ²⁾名古屋市工業研究所
- P-33 膜ろ過精製を用いた食品中グリホサート, グルホシネート及びその代謝物の分析法検討

- 比企(太田)麻子 生活クラブ事業連合生活協同組合連合会
- P-34 スプレードライヤを用いて調製した玄米試料中の有機りん系農薬を対象とした超臨界流体抽出法の評価
○中村圭介¹⁾, 大竹貴光¹⁾, 羽成修康¹⁾, 平林尚之²⁾, 渡辺卓穂^{2) 1)}(国研)産業技術総合研究所, ²⁾(一財)食品薬品安全センター
- P-35 遠心処理を利用した多機能型固相カラムによる残留農薬の迅速前処理法
○国枝 巧, 坂井拓斗, 陳 杏玲, 高柳 学, 太田茂徳 ジーエルサイエンス(株)
- P-36 2種類のカラムを1台のGC-MS/MSに搭載したシステムによるEO・2-CEとその他残留農薬の連続分析
○高倉 誠人 (株)島津製作所
- P-37 新規解析ソフトを用いた残留農薬一斉分析GCMS/MS解析について
○大冨祐二, 佐川岳人 エスピー食品(株)
- P-38 GC-OrbitrapMSを用いた農産物毎のマトリクス成分の比較
○小郷沙矢香, 田中瑞希, 宮城島利英, 柏木久輝, 堀池あずさ 静岡県環境衛生科学研究所
- P-39 梅加工飲料を対象とした残留オキシテトラサイクリン試験法の検討—食品中エタノールが回収率に与える影響—
○平田祥太郎^{1,2)}, 星 英之^{2) 1)}(地独)大阪健康安全基盤研究所, ²⁾大阪公立大学
- P-40 畜水産食品中の動物用医薬品一斉分析法の検討
○石井敬子, 堀 里実, 森田昌弘 横浜市衛生研究所
- P-41 膜ろ過 (SPEEDIA) 法を用いた牛乳中の動物用医薬品における簡易・迅速一斉分析法の検討
○岡本みなみ^{1,2)}, 安瀬地千奈美¹⁾, 川嶋文人^{1) 1)}愛媛大学大学院, ²⁾三浦工業(株)
- P-42 LC-MS/MSを用いた三層分離抽出法による動物用医薬品一斉分析法の検討
○齊藤直樹, 高橋良平, 小林保志, 今井浩一 埼玉県衛生研究所
- P-43 GC-MS/MSを用いた養殖サーモンにおける飼料由来の酸化防止剤分析法の検討
○大町勇貴, 小林麻紀, 森田有香, 平石勇樹, 田原正一 東京都健康安全研究センター
- P-44 牛尿中の2-チオウラシル, 4-チオウラシルおよび 6-メチル-2-チオウラシル分析法の確立
○畑 寛子¹⁾, 池側智香子¹⁾, 飯塚誠一郎¹⁾, 河野洋一¹⁾, 伊藤里恵²⁾, 堤智昭³⁾, 穂山 浩²⁾, 志田 (齊藤)静夏^{3) 1)} (一財)日本食品分析センター, ²⁾星薬科大学, ³⁾国立医薬品食品衛生研究所
- 食品汚染物 P-45 ミネラルウォーター類におけるPFOS及びPFOAの含有量調査
○高橋未来, 鈴木美成, 北山育子, 堤 智昭 国立医薬品食品衛生研究所
- P-46 QuEChERS法による牛乳中のPFAS高感度分析法開発と評価
○千葉拓也¹⁾, Jamie York²⁾, Shun-Hsin Liang²⁾, Mike Chang^{2) 1)}Restek(株), ²⁾Restek Corporation
- P-47 極性基内包型LCカラムを用いたヒト血漿および血清中の 超短鎖PFASを含む包括的C1-C10 PFAS分析手法の開発
○千葉拓也¹⁾, 田口歌織¹⁾, Shun-Hsin Liang²⁾, Justin Steimling^{2) 1)}Restek(株), ²⁾Restek Corporation

- P-48 LC/MSを用いた野菜中PFAS一斉分析における試料前処理法の検討
○滝埜昌彦 アジレント・テクノロジー(株)
- P-49 農産物中のパーフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物(PFAS)の定量
○緒方幸恵¹⁾, 会田祐司¹⁾, 中村竜之介²⁾, 八木啓介²⁾, 後藤麻美子²⁾, 藤吉智治²⁾, 高木優磨²⁾, 菊川浩史²⁾ ¹⁾(株)エービー・サイエックス, ²⁾(一財)食品分析開発センター SUNATEC
- P-50 LC-MS/MSによる魚介類中PFAS分析法の検討
○橋田 規¹⁾, 吉田達成²⁾, 高橋洋武¹⁾, 平松幸之助¹⁾, 照井善光¹⁾ ¹⁾(一財)日本食品検査, ²⁾バイオタージ・ジャパン(株)
- P-51 食品中のパーフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物(PFAS)の定量
○中村竜之介¹⁾, 八木啓介¹⁾, 後藤麻美子¹⁾, 藤吉智治¹⁾, 高木優磨¹⁾, 菊川浩史¹⁾, 緒方幸恵²⁾, 会田祐司²⁾ ¹⁾(一財)食品分析開発センター SUNATEC, ²⁾(株)エービー・サイエックス
- P-52 食品中のPFAS前処理における精製用分離剤の検討
○岸田拓也¹⁾, 陳 杏玲²⁾, 高原玲華²⁾, 太田茂徳²⁾, 矢本寛子¹⁾ ¹⁾(株)食環境衛生研究所, ²⁾ジーエルサイエンス(株)
- P-53 食品試料を想定したPFAS分析前処理用積層カラムの検討
○高柳 学, 陳 杏玲, 国枝 巧, 高原玲華, 石井一行, 太田茂徳
ジーエルサイエンス(株)
- P-54 食品中のリン酸エステル系難燃剤の一斉分析法の検討(2)
○佐藤 環¹⁾, 飛石和大¹⁾, 堀 就英¹⁾, 堤 智昭²⁾ ¹⁾福岡県保健環境研究所, ²⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-55 食用昆虫に含まれるダイオキシン類の分析法の検討
○張 天齐, 高附 巧, 鍋師裕美, 志田(齊藤)静夏, 堤 智昭 国立医薬品食品衛生研究所
- P-56 LC-MS/MSによる魚試料中のベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤の一斉分析法の検討
○中代智菜美¹⁾, 今井浩一¹⁾, 堤 智昭²⁾ ¹⁾埼玉県衛生研究所, ²⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-57 異なるチップで燻煙したベーコン中の多環芳香族炭化水素の残留について
○前田尚之¹⁾, 濱田健人¹⁾, 諸橋里穂²⁾, 永井真穂²⁾, 石間都衣²⁾, 伊藤友里菜²⁾, 小倉孝旺²⁾, 澤辺真人^{1),2)}, 長谷川靖洋¹⁾, 岩崎智仁¹⁾ ¹⁾酪農学園大学, ²⁾酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校
- P-58 ヘッドスペース固相マイクロ抽出/GC-MSによる加工食品中のフラン及びその類縁体の分析法の検討
○堤 智昭, 足立利華, 鍋師裕美 国立医薬品食品衛生研究所
- P-59 HPLC-FLを用いたベビーフード中生理活性アミン類の分析
○粟津 薫, 山口進康 (地独)大阪健康安全基盤研究所
- P-60 野菜錠剤中に含まれる有害物質のノンターゲット分析
○濱坂友子, 武川泰啓, 肥後大輔 サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)
- P-61 魚類における低濃度領域の無機ヒ素分析方法の改良
○永見 萌, 加藤昌彦, 松本衣里, 石黒 聡 (一財)日本食品分析センター
- P-62 食用油脂中の鉛およびカドミウムの乾式灰化による定量手法

- 安藤聡美, 松本衣里, 加藤昌彦, 石黒 聡 (一財)日本食品分析センター
 P-63 食用昆虫に含まれる水銀, カドミウム, 鉛及びヒ素分析の検討
 ○志田(齊藤)静夏, 齋藤真希, 小林奈穂, 張本雅恵, 鈴木美成, 堤 智昭
 国立医薬品食品衛生研究所
- P-64 マイクロウェーブ分解-ICP-MS法による 食品中元素分析法の妥当性評価
 ○油谷藍子, 村野晃一, 村上太郎, 新矢将尚 (地独)大阪健康安全基盤
 研究所
- P-65 X線回折法(XRD)を用いた異物等の解析事例
 ○清水麻子, 日暮久敬, 菊池かおり, 表 雅之, 飯島和丸 アサヒビー
 ル(株)
- P-66 エネルギー分散型蛍光X線分析装置を用いた 硬質異物(ガラス)の異同
 識別
 ○荻野和代, 日暮久敬, 菊池かおり, 表 雅之, 飯島和丸 アサヒビー
 ル(株)
- カビ毒 P-67 根菜類に内生する真菌類の多様性と食リスク
 ○合田奈未¹⁾, 山本明日花²⁾, 水川実紀²⁾, 松本夕芽²⁾, 長濱統彦^{1,2)}
¹⁾ノートルダム清心女子大学大学院, ²⁾ノートルダム清心女子大学
- 放射性物質 P-68 マーケットバスケット方式による放射性セシウム及びストロンチウム90
 の預託実効線量の推定(2022年調査)
 ○鍋師裕美, 張 天齐, 川又香予, 片岡洋平, 蜂須賀暁子, 堤 智昭
 国立医薬品食品衛生研究所
- P-69 魚に含有される天然放射性核種ポロニウム210の実態調査
 ○片岡洋平, 永山彩子, 波多江良実, 曾我慶介, 蜂須賀暁子, 柴田識人
 国立医薬品食品衛生研究所
- 自然毒 P-70 フグおよび雑種フグの卵巣に含まれるテトロドトキシンとその類縁体の
 毒組成比と毒力の比較解析
 ○渡邊龍一¹⁾, 沼野 聡¹⁾, 糸田将太¹⁾, 辰野竜平²⁾, 小澤真由¹⁾, 内田
 肇¹⁾, 松嶋良次¹⁾, 山下まり³⁾, 高橋 洋²⁾, 鈴木敏之¹⁾ ¹⁾(国研)水産研
 究・教育機構水産技術研究所, ²⁾(国研)水産研究・教育機構水産大学
 校, ³⁾東北大学大学院
- P-71 麻痺性貝毒ゴニオトキシン類の代謝物(M-toxins)に関する検討
 ○沼野 聡, 渡邊龍一, 内田 肇, 小澤真由, 松嶋良次, 鈴木敏之 (国
 研)水産研究・教育機構水産技術研究所
- P-72 LC-MS/MSを用いた麻痺性貝毒検査法の妥当性確認
 ○沼野 聡, 渡邊龍一, 内田 肇, 小澤真由, 松嶋良次, 鈴木敏之 (国
 研)水産研究・教育機構水産技術研究所
- P-73 タンパク質脱リン酸化酵素2A阻害法によるホタテ貝の下痢性貝毒スク
 リーニング
 ○橋田 規¹⁾, 小玉美月¹⁾, 吉田英治²⁾, 近藤 豊¹⁾, 小原ふみ子¹⁾, 吉田
 一慶¹⁾, 照井善光¹⁾ ¹⁾(一財)日本食品検査, ²⁾(株)プラクティカル
- P-74 LC-MS/MSによるシガトキシン類分析における妨害物質の除去および感
 度向上の検討
 ○中田千恵子¹⁾, 大久保祥嗣¹⁾, 山本直美²⁾, 仲谷 正³⁾, 大城直雅⁴⁾ ¹⁾神
 戸市健康科学研究所, ²⁾堺市衛生研究所, ³⁾大阪健康安全基盤研究所,
⁴⁾国立医薬品食品衛生研究所
- P-75 定量NMR法を用いたドクササコ子実体中に含有されるクリチジンの定量

- 石田恵崇, 長岡由香 山形県衛生研究所
- P-76 シャグマアミガサタケ由来毒成分の簡易分析法の開発
○江原 庸, 遠藤康寿, 栗田史子, 佐藤英子, 浅井威一郎, 清水英明
川崎市健康安全研究所
- 容器包装・玩具 P-77 食品用ラミネート袋から溶出する金属類の分析
○岸 映里, 尾崎麻子, 新矢将尚 (地独)大阪健康安全基盤研究所
- P-78 中性子放射化分析法を利用した容器包装材中フッ素の分析
○高柳 学¹⁾, 古庄義明¹⁾, 三浦 勉²⁾ ¹⁾ジーエルサイエンス(株),
²⁾ (国研) 産業技術総合研究所
- 食物アレルギー P-79 調理加工時の酢酸配合による小麦アレルギー誘発性低減効果の検証
○野間 聡¹⁾, 菊池洋介¹⁾, 近藤康人²⁾, 岡本 薫²⁾, 佐藤里絵³⁾ ¹⁾(株)日
清製粉グループ本社, ²⁾藤田医科大学, ³⁾ (国研) 農業・食品産業技術総
合研究機構
- P-80 イムノクロマト法を用いたカシューナッツ検出試薬の開発
○奥村友梨, 大山莉央, 柴原裕亮, 櫻木直也 島津ダイアグノスティク
ス(株)
- P-81 ELISA法を用いたカシューナッツ検出試薬の開発
○大山莉央, 奥村 友梨, 柴原裕亮, 櫻木直也 島津ダイアグノスティク
ス(株)
- P-82 加工食品中のカシューナッツを検出するELISAキットの開発
○加藤可那子, 菅村茉莉佳, 丸山奈央, 油谷賢一, 境 雅寿, 西 嵩子
(株)森永生科学研究所
- P-83 カシューナッツ検出用エライザ法ならびにイムノクロマト法の開発
○古澤慶一, 饒 聖分, 藤原貴久, 小柳正徳, 神田理瑛, 和田絵美, 北
村仁美 日本ハム(株)
- P-84 リアルタイムPCR法及びPCR-核酸クロマト法を用いたカシューナッツ
定性検査法の開発
○伊藤美奈, 宮崎 葵, 松田高博, 大野克利, 小林和浩, 田中 充 日
清食品ホールディングス(株)
- P-85 LC-MS/MSを用いたカシューナッツ定性検査法の開発
○鳥井昭良, 有本千里, 石田悦基, 飯島 賢 (株)日清製粉グループ本社
- P-86 LC-MS/MS法を用いたカシューナッツ定性検査法の開発
○宮崎 葵, 伊藤美奈, 松田高博, 大野克利, 小林和浩, 田中 充 日
清食品ホールディングス(株)
- P-87 LC-MS/MSを用いた木の実アレルギー一斉分析法の開発
○富上香澄¹⁾, 山下賀容子¹⁾, 稲垣江梨¹⁾, 前島 希²⁾, 小林まなみ²⁾, 渡
邊 淳²⁾ ¹⁾(一財)雑賀技術研究所, ²⁾(株)島津製作所
- P-88 食用種子アレルギーの分析法開発
○吉光真人, 清田恭平 (地独)大阪健康安全基盤研究所
- P-89 LC-MS/MSを用いたベビーフードの卵アレルギー分析
○野口智未¹⁾, 須永幸恵¹⁾, 林 明生²⁾, 安田恭子²⁾ ¹⁾キューピー(株),
²⁾アジレント・テクノロジー(株)
- P-90 市販品を含むアレルギー(卵タンパク質)含有試料を用いた特定原材料検
査の技能試験プログラムのためのパイロットスタディ
○若栗 忍¹⁾, 伊藤里恵²⁾, 内田華那²⁾, 細谷まい²⁾, 岩崎雄介²⁾, 穂山
浩²⁾, 渡辺卓穂¹⁾ ¹⁾(一財)食品薬品安全センター, ²⁾星薬科大学

| | | |
|-----------------|------|---|
| HACCP | P-91 | ワイン中に含まれるゼラチンの分析 ○比企祐美, 滝井慎也, 鳥羽真由子 サントリーホールディングス(株) |
| | P-92 | 民間データに基づく食品への硬質異物混入被害状況の把握 (2016~2018年度) ○田村 克 ¹⁾ , 佐藤邦裕 ²⁾ , 黒神英司 ³⁾ , 足立真由 ³⁾ , 寺嶋 昭 ³⁾ , 田近五郎 ⁴⁾ , 村杉 潤 ⁴⁾ , 藤村 晶 ⁴⁾ , 熊谷優子 ⁵⁾ , 溝口嘉範 ⁶⁾ , 天沼 宏 ¹⁾ , 五十君静信 ⁷⁾ , 窪田邦宏 ¹⁾ ¹⁾ 国立医薬品食品衛生研究所, ²⁾ (公社)日本食品衛生協会, ³⁾ 日本生活協同組合連合会, ⁴⁾ イカリ消毒(株), ⁵⁾ 和洋女子大学, ⁶⁾ 広島女学院大学, ⁷⁾ 東京農業大学 |
| その他 (衛生管理) | P-93 | 示差走査熱量計(DSC)を用いたPEの異同識別 ○熊澤一将, 好本誠子, 鳥羽真由子 サントリーホールディングス(株) |
| | P-94 | Reverse Complement PCR/ナノポアシーケンシングによる 魚類試料の迅速同定法の検討 ○園田修平, 渡邊大助 科学警察研究所 |
| その他 (信頼性保証技能試験) | P-95 | 5,6-ジヒドロチミジン(DHdThd)を指標とした食品への照射履歴の検知—多様な動物性食品を対象としたDHdThdの生成量について— ○福井直樹 ¹⁾ , 藤原拓也 ¹⁾ , 古田雅一 ²⁾ , 高取 聡 ¹⁾ ¹⁾ (地独)大阪健康安全基盤研究所, ²⁾ 大阪公立大学 |
| | P-96 | SFC/MSを用いた残留農薬分析の実用性の確認 ○野上麻美子 ¹⁾ , 酒井美穂 ¹⁾ , 横山香奈 ¹⁾ , 川越聡美 ¹⁾ , 河野雄介 ²⁾ , 甲斐典男 ¹⁾ ¹⁾ (一社)食の安全分析センター, ²⁾ 宮崎県衛生環境研究所 |
| | | |

B会場エントランスギャラリー

討論時間(コアタイム): 11月7日(木) 15:25~16:25 【奇数演題番号】,
11月8日(金) 10:20~11:20 【偶数演題番号】

| | | |
|--------|-------|---|
| 細菌性食中毒 | P-97 | 浅漬けにおけるニラ抽出液を用いた食中毒予防法の開発 ○本橋茉奈, 直島奈々美, 種村美希, 丸岡真依, 宮 聡子 東京家政大学 |
| | P-98 | カットサラダにおける食中毒菌に対する過酢酸製剤の殺菌効果について ○Buren Qiqige, 米 泰佑, 中村綾花, 久田 孝, 高橋 肇 東京海洋大学 |
| | P-99 | 過酢酸製剤による <i>Campylobacter jejuni</i> NCTC 11168のVBNC化の検証 ○澤田拓海, 京井大輔, 河原井武人, 鈴木チセ 日本大学大学院 |
| | P-100 | Applicability and accuracy of a chicken juice-based growth prediction model to estimate <i>Salmonella</i> risk in other chicken products ○Noviyanti Fia, 持田麻里, 川崎 晋 (国研) 農業・食品産業技術総合研究機構 |
| | P-101 | 市販流通食品の <i>astA</i> 保有大腸菌汚染状況と分離株の遺伝子学的解析 ○土井りえ ¹⁾ , 新井沙倉 ²⁾ , 土屋彰彦 ³⁾ , 小嶋由香 ⁴⁾ , 小西典子 ⁵⁾ , 山谷聡子 ⁶⁾ , 曾根美紀 ³⁾ , 荒木靖也 ⁴⁾ , 尾畑浩魅 ⁵⁾ , 貫洞里美 ¹⁾ , 廣瀬昌平 ²⁾ , 工藤由起子 ²⁾ ¹⁾ 埼玉県衛生研究所, ²⁾ 国立医薬品食品衛生研究所, ³⁾ さいたま市健康科学研究センター, ⁴⁾ 川崎市健康安全研究センター, ⁵⁾ 東京都健康安全研究センター, ⁶⁾ 宮城県保健環境センター |

- P-102 健常者からの *Salmonella* Typhimurium, S. 4,[5],12:i:-, S. Schwarzengrund および *S. Weltevreden* の検出状況
○池内隼佑¹⁾, 林 麻貴²⁾, 岡村祥吾²⁾, 千葉寛之²⁾, 佐伯和美²⁾, 林谷秀樹¹⁾ ¹⁾東京農工大学大学院, ²⁾(株)BMLフード・サイエンス
- P-103 富山市集団食中毒の原因食品からの病因物質調査および分離菌株の性状解析
○廣瀬昌平¹⁾, 大屋賢司¹⁾, 吉成知也¹⁾, 大西貴弘¹⁾, 水上克己²⁾, 鈴木富勝²⁾, 瀧波賢治²⁾, 鈴木孝昌¹⁾, 李 謙一³⁾, 伊豫田淳³⁾, 明田幸宏³⁾, 八幡裕一郎³⁾, 土橋西紀³⁾, 砂川富正³⁾, 工藤由起子¹⁾ ¹⁾国立医薬品食品衛生研究所, ²⁾富山市保健所, ³⁾国立感染症研究所
- P-104 日本で市販される食用昆虫の細菌学的実態調査
○下島優香子¹⁾, 荒木伶奈²⁾, 野口恵理香²⁾, 石川球子²⁾, 秋田悠花¹⁾, 五明 開¹⁾, 宮島 樹¹⁾, 小原結衣¹⁾, 仲川龍雅¹⁾, 岡田由美子³⁾, 森田幸雄⁴⁾ ¹⁾東洋大学, ²⁾相模女子大学, ³⁾国立医薬品食品衛生研究所, ⁴⁾麻布大学
- P-105 広島菜漬の細菌学的実態調査及び乳酸菌による微生物制御の可能性
○溝口嘉範, 藤原舞奈, 松田 葵, 森本麻椰, 中村瑠花, 中野日南子, 大田直香 広島女学院大学
- P-106 生食用牛肉の加工における微生物学的衛生管理に関する基礎研究
○橋本博之¹⁾, 岡本 誠²⁾, 牧原直太郎¹⁾, 田口陸人¹⁾, 田中美羽¹⁾, 羽根帆乃香¹⁾, 宮内珠央¹⁾ ¹⁾美作大学, ²⁾オカラクミート(株)
- P-107 干し肉の衛生状況および栄養成分等に関する基礎研究
○橋本博之¹⁾, 岡本 誠²⁾, 寺田茉央¹⁾, 城間沙耶¹⁾, 新川珠深¹⁾, 濱田茉乙¹⁾, 宮脇梨緒¹⁾ ¹⁾美作大学, ²⁾オカラクミート(株)
- P-108 食品における *astA* 特異的リアルタイムPCR法の検討と既存のPCR法との比較
○新井沙倉¹⁾, 大岡唯祐²⁾, 池田伸代³⁾, 新免香織⁴⁾, 横山孝治⁵⁾, 有川衣美⁶⁾, 門口真由美⁷⁾, 佐々木麻里⁸⁾, 今野貴之⁹⁾, 小嶋由香¹⁰⁾, 貫洞里美¹¹⁾, 小西典子¹²⁾, 窪村亜希子¹³⁾, 李 謙一¹³⁾, 伊豫田 淳¹³⁾, 廣瀬昌平¹⁾, 工藤由起子¹⁾ ¹⁾国立医薬品食品衛生研究所, ²⁾鹿児島大学, ³⁾広島市衛生研究所, ⁴⁾姫路市環境衛生研究所, ⁵⁾福井県衛生環境研究センター, ⁶⁾北九州市保健環境研究所, ⁷⁾熊本市環境総合センター, ⁸⁾大分県衛生環境研究センター, ⁹⁾秋田県健康環境センター, ¹⁰⁾川崎市健康安全研究所, ¹¹⁾埼玉県衛生研究所, ¹²⁾東京都健康安全研究センター, ¹³⁾国立感染症研究所
- 細菌試験法 P-109 DNAアレイを用いた微生物迅速検査システムの飲料製品検査への適用
○村上英一, 三森裕示, 前村知佳, 平川祐子, 青木秀年, 田口朋之 横河電機(株)
- P-110 X-GAL 試液を用いたデゾキシコレート培地中の大腸菌群迅速確認法
○汪 俊 (株)ニッスイ
- P-111 硫化水素産生菌サルモネラを用いた菌増殖の可視化
○翠川 裕 三重大学大学院
- 容器包装・玩具 P-112 食品保存用ジッパー付きバッグへの微生物付着と洗浄効果に関する検証
○小西良子^{1,2)}, 吉野麻里子²⁾, 吉浪 誠²⁾, 副島孝仁³⁾ ¹⁾東京農業大学, ²⁾イカリ消毒(株), ³⁾旭化成ホームプロダクツ(株)
- P-113 食品用紙容器リサイクルに関する取り組み
○杉山千歳¹⁾, 戸塚美優¹⁾, 永野 歩¹⁾, 山田紗矢¹⁾, 西田沙奈¹⁾, 平井もも香¹⁾, 渡邊琴巴¹⁾, 高根美保²⁾ ¹⁾常葉大学, ²⁾NPO法人エコライフはま

まつ

- その他（衛生管理）
- P-114 Codex 食品衛生部会第 54 回会合(CCFH54)主な議題内容と今後の展開
○上間 匡, 遠矢真理, 大屋賢司, 渡邊敬浩 国立医薬品食品衛生研究所
- P-115 ペトリフィルム™培地を用いたフリーズドライ製品及び原料の大腸菌群
定量試験の ISO16140-3 を参照した検証（ベリフィケーション）
○関口めぐみ, 小川智勝, 町田雄大, 小口圭子 アサヒグループ食品
(株)
- P-116 カロリメトリー法による複数腐敗菌混合系の増殖速度計測
○外川理絵¹⁾, 白濱里帆¹⁾, Fia Noviyanti²⁾, 下平 潤¹⁾, 庵原 啓司¹⁾,
川崎 晋²⁾ ¹⁾マルハニチロ(株), ²⁾(国研)農業・食品産業技術総合研究
機構
- P-117 牛挽肉中で加熱損傷させた大腸菌 O157 の人工胃液中での生存確率
○川崎 晋, 持田麻里, 金崎未香, 安部大樹, Fia Noviyanti (国研)
農業・食品産業技術総合研究機構

その他（寄生虫性食中毒, ジビエ）

- P-118 三重県で販売されているサバの切り身商品のアニサキス幼虫寄生状況: 質
的および量的観察
○杉本夏菜¹⁾, 梅野里咲²⁾, 加藤亜美²⁾, 高橋匡貴²⁾, 藤森香苗²⁾, 太田伸
生^{1,2)} ¹⁾鈴鹿医療科学大学大学院, ²⁾鈴鹿医療科学大学

その他（信頼性保証技能試験）

- P-119 硫化水素非産生株を用いたサルモネラ属菌検査の技能試験プログラム開発
○梶原三智香, 中阪聡亮, 堀田実和, 高坂典子, 渡辺卓穂 (一財)食品薬
品安全センター

技術セミナー

C会場（リサーチセンター2F大会議室）

11月7日（木）10:00～11:00

サンプル前処理のコツ：トラブルシューティングと改善手法

Phenomenex Inc.

ランチョンセミナー

D1会場（9号館3F 931 講義室）

11月7日（木）11:40～12:30

食品分析で用いる固相カラム選択へのアプローチ～PFAS、残留農薬を中心に～

ジーエルサイエンス株式会社

E会場（21号館1F 2111 講義室）

11月7日（木）11:40～12:30

食品および食品接触材中のPFAS分析に役立つアジレントのソリューションについて

アジレント・テクノロジー株式会社

F会場（21号館2F 2122 講義室）

11月7日（木）11:40～12:30

GCMS、LCMSによる食品中有害物質分析の最新ソリューション

—農薬・エチレンオキサイド・PFAS など—

株式会社島津製作所

技術セミナー

C会場（リサーチセンター2F大会議室）

11月8日（金）9:00～10:00

ゼロから始める食品中PFAS分析技術入門：前処理・分析のコツ

Restek 株式会社

11月8日（金）14:30～15:30

グリホサート類が試験キットで簡単に！ PFAS分析や凍結粉碎実演も！

株式会社アイスティサイエンス

ランチョンセミナー

D2会場（9号館2F 922 講義室）

11月8日（金）11:40～12:30

いつでも、誰でも、低ブランクで高感度なPFAS測定

日本ウォーターズ株式会社

E会場（21号館1F 2111 講義室）

11月8日（金） 11：40～12：30

PFAS、アレルゲン、カビ毒など食の安全にまつわる分析と新製品SCIEX 7500+のご紹介

株式会社エービー・サイエックス

F会場（21号館2F 2122 講義室）

11月8日（金） 11：40～12：30

固相抽出カラムの基礎と日々の作業に役立つ実践的ノウハウ

シグマ アルドリッチジャパン合同会社